

第115回

多摩社会人テニス大会 2022年度春季団体戦

期 間 2022年3月19日～7月3日
会 場 加盟団体コート



主催：多摩社会人テニス協会

<http://www.tamashaka.org>

協賛：株式会社ダンロップスポーツマーケティング

多摩社会人団体戦監督・選手の皆様へ

団体戦対戦当日は、下記の事項をお読みいただき対戦相手同士で
体調チェックシートの交換をお願いします。

- 1 本大会の開催にあたっては、公益財団法人日本スポーツ協会通知の「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」(令和3年11月5日付)及び中央競技団体等のガイドラインに沿って運営いたします。
- 2 大会当日は、次に掲げる項目を遵守してください。
 - (1) 以下の項目に該当する場合は、参加を控えてください。
 - 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。書面での確認事項となります。申告書(体調管理チェックシート)は、ご自宅でご記入いただき大会当日対戦相手に提出してください。
 - (2) 大会でのアルコール消毒にご協力ください。
 - (3) 会場内ではマスクの着用してください。コート内では不要です。
 - (4) 待機中の3蜜を避けて、ベンチなどにお座りください。
 - (5) 握手は禁止です(お辞儀や、ラケットでのタッチなどを推奨しています)
 - (6) エンドチェンジは時計回りで反対側のエンドに移動してください。
 - (7) 隣コートからのボールは直接手で触れず、ラケットで返球をしてください。
 - (8) 試合前後は手洗い、うがいを徹底してください。
 - (9) 会場施設内、大声での会話は控えてください。
 - (10) 酷暑の時期、熱中症対策特に水分補給などの用意は十分をお願いいたします。

体調管理チェックシート

公益財団法人日本スポーツ協会通知の「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」(令和3年11月5日付)及び中央競技団体等が定めるガイドラインに沿って運営するため、大会参加にあたって会場に来られる選手・監督の皆様におかれましては、以下の情報提供をお願いいたします。

体調管理チェックシートは個人情報です、取り扱いには十分注意してください。
体調管理チェックシートは、試合日ごとに提出してください。
体調管理チェックシートは概ね1か月ほど保管してください。その後対戦チーム、保健所から連絡がなければシュレッダーで破棄してください。

(氏名)		
(監督・選手)いずれかに		
大会日付	年 月 日	
大会当日の体温 (37.5 以上の方は出場不可)	〔 〕	
大会前2週間における以下の事項の有無 一項目でも「あり」の場合は、参加することはできません。		
平熱を超える発熱(おおむね 37.5 以上)	あり	なし
咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状	あり	なし
だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)	あり	なし
嗅覚や味覚の異常	あり	なし
体が重たく感じる、疲れやすい等	あり	なし
新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無	あり	なし
同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる	あり	なし
過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航又は当該在宅者との濃厚接触	あり	なし

大会当日に持参してください

(事前にご記入願います)

大会役員

大会委員長(総括) 丸山 寛(オーチャード) E-mail: gunmountain@tbz.t-com.ne.jp
大会副委員長 徳丸 豊(フェアリー) TEL:042-325-9282 E-mail: tokumaru@fairy-tennis.co.jp

運営委員(担当理事)

1部～ 4部 担当 乙幡英樹(立川TC) TEL: 090-3082-7886 byhid@nifty.com
5部～ 8部 " 八田一彦(BOUNCER) TEL: 080-1339-9098 kazuhatta620@gmail.com
9部～ 12部 " 安井康二(立川TC) TEL: 080-3017-1335 tamashaka1@gmail.com
13部～ 16部 " 宮下文和(多摩平クラブ) TEL: 042-587-5677 fumi-miy@jcom.zaq.ne.jp

日程

1R 3月19日～4月17日(予備日を含む)
2R 4月23日～5月15日(予備日を含む)
SF 5月21日～6月12日(予備日を含む)
F 6月18日～7月 3日(予備日を含む)

敗者戦 3月26日～6月12日

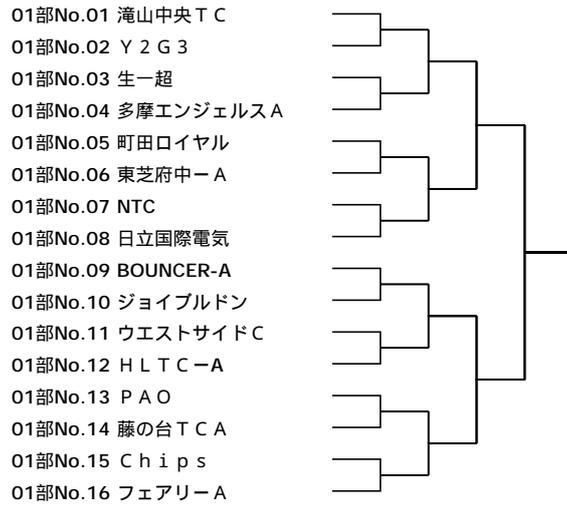
表彰式はコロナ禍で行いません。優勝、準優勝チームに楯と協賛品を郵送いたします。

試合要項及び注意事項(要約)

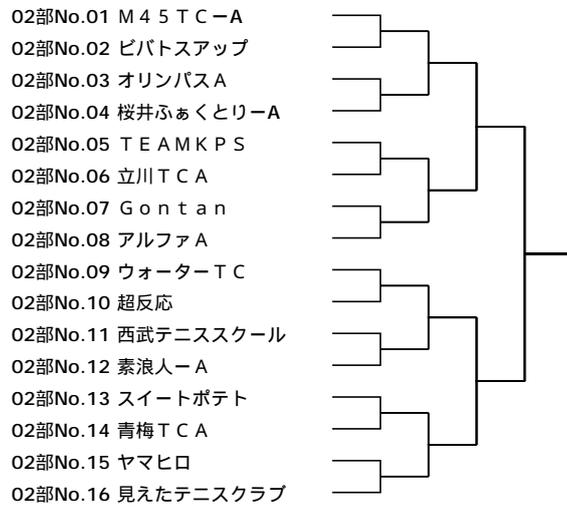
1. 本大会の日程はすでに雨天の日も考慮して定めているので、日程内に消化できない場合は両者で話し合い、トスマたは、その他の方法で勝敗を決すること。
2. 各部勝ち抜き戦とし、次大会の昇格は各部ベスト4、降格は敗者戦の敗者とする。
3. 試合は3S、5Dとし原則として次の順で対戦する(数字はランキング)。
S3→S2→S1→D5→D4→D3→D2→D1
4. 試合前のウォームアップは5分以内とする。
5. ゲーム: Sは8ゲーム1セットマッチ、Dは6ゲーム3セットマッチを原則とする。
6. 対戦ポイント4-4の決裁は得セット、得ゲームの順に決し、共に同数の場合はDのNo.1の勝敗にて決することとする。
7. 試合結果は勝者が(出来るだけ試合当日か翌日)HPに入力掲載してください。今迄試合結果を報告する際、結果報告のエクセルデータを添付することがルールでしたがリスク低減(情報漏洩防止)を目的に廃止します。スコアのみ報告ください。※各チームは団体戦終了まで、対戦表(試合結果)の保存をお願いします。
8. 使用球: 春季大会はダンロップスポーツの協賛を受けておりますので使用球はダンロップフォートを必ず使用してください。ダブルス3セットマッチのファイナルでのボールチェンジはありません。
9. 各部とも優勝、準優勝チームを協会より表彰する。
10. 運営事項は団体戦実施規則の要項に基づいて試合を進めてください。
11. いかなる場合も結果の勝敗数は、合計で8ポイントになる様に報告してください。
何らかの理由で試合が出来なかった、また途中で終了したとしてもお互いに話し合いポイントを決めた上で報告してください。
12. コロナ感染対策として、体調管理チェックシートの注意事項を熟読し、対戦チームと体調管理チェックシートの交換を行ってください。陽性者が出た場合は、保健所の指示に従って対応してください。

2022年春季大会

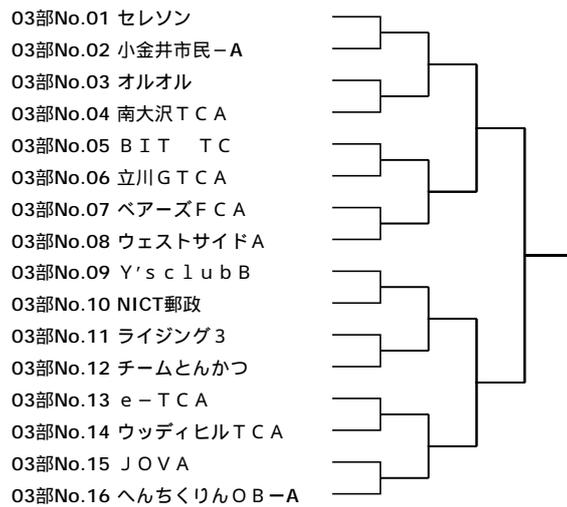
1部



2部

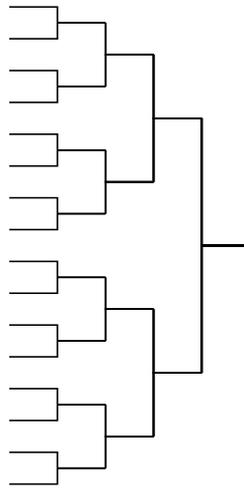


3部



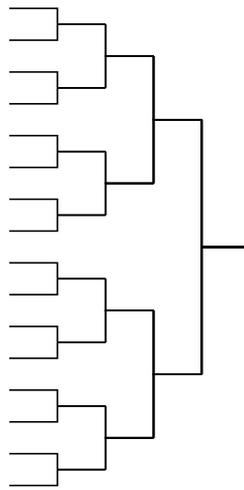
4部

- 04部No.01 日本電子C
- 04部No.02 とえてに
- 04部No.03 SCRATCH
- 04部No.04 東宝G
- 04部No.05 緑ヶ丘TC
- 04部No.06 ベアーズFCB
- 04部No.07 TAMANIWA 2 2
- 04部No.08 多摩庭球軍団
- 04部No.09 F . メイト
- 04部No.10 京王電鉄
- 04部No.11 T . K . K
- 04部No.12 B E S T E R S
- 04部No.13 サムズアップ
- 04部No.14 浅間TC
- 04部No.15 A l m a F T
- 04部No.16 羽沢倶楽部A



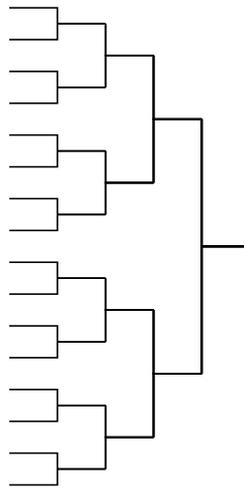
5部

- 05部No.01 プリヂストンA
- 05部No.02 チキンハートーA
- 05部No.03 ラケットターズA
- 05部No.04 多摩TCB
- 05部No.05 P A O B
- 05部No.06 アルファB
- 05部No.07 F L A T T E R S
- 05部No.08 C O O L D R I V E
- 05部No.09 S N C
- 05部No.10 リュニオンTC
- 05部No.11 百草TG
- 05部No.12 フェアリーC
- 05部No.13 黒猫組
- 05部No.14 一本杉TC
- 05部No.15 B I T - B
- 05部No.16 ウエストサイドB



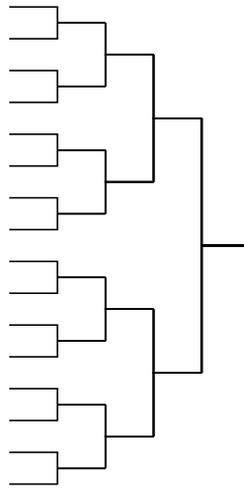
6部

- 06部No.01 高幡TCA
- 06部No.02 THI
- 06部No.03 TEAM中原
- 06部No.04 Y A M A T E
- 06部No.05 八王子高陵OB
- 06部No.06 チーム60
- 06部No.07 科技大OB
- 06部No.08 サンタ
- 06部No.09 マスターズ
- 06部No.10 青梅TCB
- 06部No.11 立川GTCB
- 06部No.12 P A R - B O Y S
- 06部No.13 チームPPSP
- 06部No.14 O K I
- 06部No.15 日本電子ーA
- 06部No.16 羽沢倶楽部B



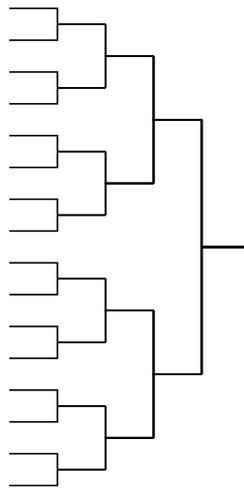
7部

- 07部No.01 錦町TC
- 07部No.02 桜井ふぁくとりーB
- 07部No.03 ナチュラルV
- 07部No.04 ユーフォリア
- 07部No.05 昭和飛行機
- 07部No.06 秋川TC A
- 07部No.07 TEXIO-TC
- 07部No.08 一光
- 07部No.09 JVC八王子
- 07部No.10 富士電機
- 07部No.11 藤の台TC C
- 07部No.12 立川TC B
- 07部No.13 PAC-MAN
- 07部No.14 日野自動車ーA
- 07部No.15 カプトムシ
- 07部No.16 IHI瑞穂



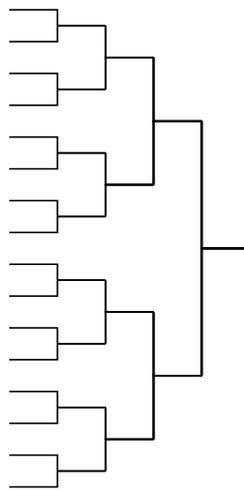
8部

- 08部No.01 昭島TCーA
- 08部No.02 F.A.T.A
- 08部No.03 むつごろう
- 08部No.04 オフショット
- 08部No.05 カシオB
- 08部No.06 EAST-A
- 08部No.07 多摩TC A
- 08部No.08 南大沢TC B
- 08部No.09 シチズン時計A
- 08部No.10 流域下水道
- 08部No.11 フォスター
- 08部No.12 SR
- 08部No.13 藤の台TC B
- 08部No.14 TTパーズ
- 08部No.15 アップルマンゴー
- 08部No.16 TFF



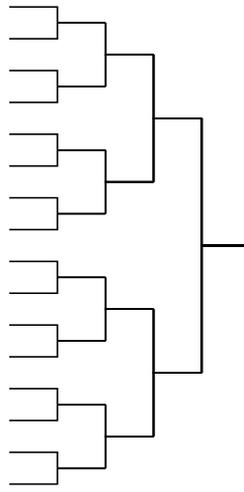
9部

- 09部No.01 鉄道総研A
- 09部No.02 ラケットーズB
- 09部No.03 こぶしTC
- 09部No.04 プリヂストンB
- 09部No.05 多摩エンジェルスB
- 09部No.06 A to Z
- 09部No.07 GYKーA
- 09部No.08 一番シンボル
- 09部No.09 八王子市役所
- 09部No.10 Take off
- 09部No.11 日本航空電子
- 09部No.12 ウィング府中
- 09部No.13 町田市役所A
- 09部No.14 帝人A
- 09部No.15 S.T.FC
- 09部No.16 Y's club A



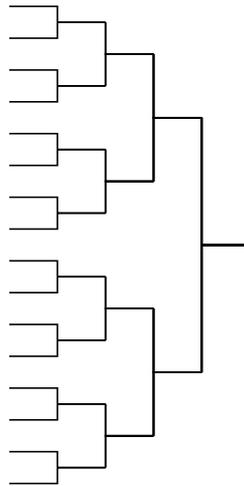
10部

- 10部No.01 MKN
- 10部No.02 コニカミノルタC
- 10部No.03 SUBARU
- 10部No.04 立川GM
- 10部No.05 府中TC
- 10部No.06 多摩貝取TC
- 10部No.07 ホッチポッチ
- 10部No.08 立川中里
- 10部No.09 JRシステム
- 10部No.10 東京チャンポン
- 10部No.11 GT
- 10部No.12 TEAM水ナイ
- 10部No.13 桜井ふぁくとりーC
- 10部No.14 西国TC
- 10部No.15 ジャックないふ
- 10部No.16 NEC府中



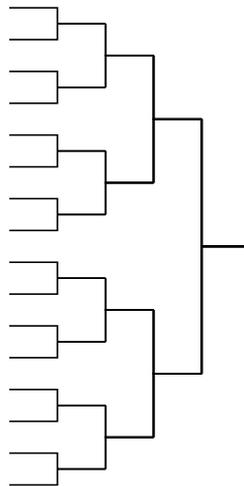
11部

- 11部No.01 オリンパスB
- 11部No.02 4U
- 11部No.03 リバティTC
- 11部No.04 多摩風TC
- 11部No.05 オリンパスC
- 11部No.06 多摩エンジェルスC
- 11部No.07 立川ルーデンス
- 11部No.08 チーム・On Line
- 11部No.09 アフターTC
- 11部No.10 T-START-A
- 11部No.11 Grampus
- 11部No.12 チームPAPAS
- 11部No.13 MBTC
- 11部No.14 多摩平クラブ
- 11部No.15 コニカミノルタA
- 11部No.16 青梅TCC

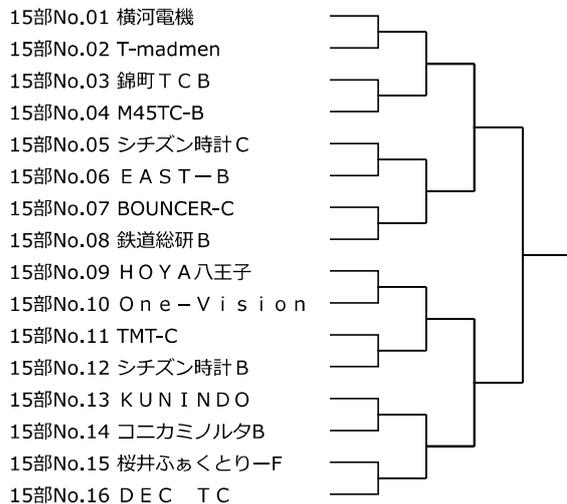


12部

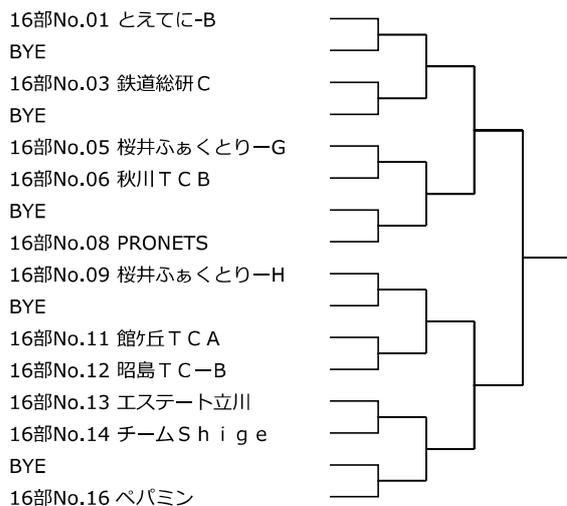
- 12部No.01 JPKTC
- 12部No.02 BOUNCER-B
- 12部No.03 小金井市民B
- 12部No.04 南大沢TCC
- 12部No.05 オーチャード
- 12部No.06 ファザーライズ
- 12部No.07 フェアリーB
- 12部No.08 ルネサス武蔵
- 12部No.09 ヤクルト研
- 12部No.10 ウェストサイド-D
- 12部No.11 カシオC
- 12部No.12 高幡TCB
- 12部No.13 フィーバー
- 12部No.14 アドバンス
- 12部No.15 カシオA
- 12部No.16 日立MD事



15部



16部



注意事項

- 試合結果の連絡は、速報は出来るだけ試合当日か翌日に**勝者が入力すること**。
- 次回対戦相手チームについては、ホームページの試合経過を参照下さい。
閲覧できない連絡者は、該当試合担当理事へ電話で問い合わせして下さい。

<http://www.tamashaka.org/>

多摩社会人テニス協会一般団体戦試合実施規則

1988年3月25日 制定
1996年1月20日 一部修正
2008年1月12日 一部修正
2018年3月17日 一部修正

本規則は、秩序正しい試合、スムーズな日程進行、何にも増して参加するプレーヤー全てが、「素晴らしいテニスの出来る環境作り」に寄与することを目的として制定する。本規則以外の、競技ルールは日本テニス協会規則集「テニスルールブック」最新版による。

第1条 「部」の構成と再編成

- 1、参加チームを試合実績により順位付けし、16チームずつに分け、各々を「部」と呼ぶ。これを上位より順に第1部、第2部…と称する。
- 2、「部」は大会終了毎に、試合実績により、「部」内の半数の入れ替えを行って再編成する。入れ替えは、第1部を除く各部の上位4チームが昇部し、最下位の部を除く各部の下位4チームが降部する。但し、退会・チーム減少等で Bye のチームが発生した場合は抽選で昇格させ16チームにする。
- 3、新規加入チームは、最下位の「部」に入部する。

第2条 開催時期、試合形式

春季（3～7月）及び秋季（8～12月）の2大会を開催する。
大会中の詳細日程は、各季大会実行委員会が、毎年定める。
試合形式は、各「部」毎の部内トーナメント方式とする。

第3条 大会実行委員会

当年度の総会に於て、協会役員の中より各季大会の実行委員長及び委員を選出する。
委員会は、次の事を行う。
ア) 委員長は、委員会及び担当大会を総括する。
イ) 大会中の各「部」担当委員を互選し、各部内の連絡と試合日程の管理を行う。
ウ) 抽選によりドロー表を作成し、各団体に配付する。又、大会終了後その結果を報告する。
エ) 試合日程（各ステージの日程）を決定する。
オ) 試合用ボールを指定する。
カ) 決勝大会の運営と、各部の優勝、準優勝チームの表彰式典を行う。
キ) その他、大会運営に関する諸規程を作成する。

第4条 コート、試合日、試合ボール

コート及び試合日は、試合毎に対戦チーム間で話し合いを行って定める。
「コート提供可」として登録してある団体チームを甲、他を乙として下記のガイドラインを設ける。
1、甲同士が試合を行う場合は、双方が話し合い（不成立の場合はトス）で、いつ、どちらのコートで試合を行うかを決定する。ボールの費用は、双方で折半する。但し、定められた期間中に、一方が一度もコートを提供できない場合は、本条2、項に、又、双方が一度もコートを提供できない場合は、本条3、項に準ずる。
2、甲と乙の対戦の場合は、甲は出来るだけ乙の希望日程を入れて、甲のコートで試合を行う。この場合、乙がボール12缶（2ヶ入り）を提供する。但し、どうしても甲乙間の日程調整が出来ない場合（I）、及び甲が定められた期間中に一度もコートを提供出来ない場合（II）は、本条3、項に準ずる。この場合、（I）では、コートフィーは乙が負担し、ボールの費用は折半する。（II）では、全ての費用を双方で折半する。
3、乙どうしが試合を行う場合は、双方で第三者のコートを捜し、日程に遅れが生じないよう試合を行う。コートフィー及びボールの費用は双方で折半する。
4、上記1、項と2、項の場合の使用済みボールは、コート提供者のものとする。

第5条 試合構成及び試合方法

- 1、出場資格は、当年度の協会会員登録を行った者とする。
- 2、試合は、原則として、一日で終了するよう計画する。
- 3、3シングルス、5ダブルスの8試合とし、同一人がシングルス、ダブルスの各一試合に出場出来る。従って、チームの構成は、最大13、最少10名となり、最少の10名が揃わないチームは不戦負となる。

- 4、試合開始前にオーダーを交換し、その全員がコートに揃っていることを原則とする。
但し、事前に双方が話し合いで了解している場合は、一部の遅刻を認める。
- 5、オーダーの組み方は、実力の上位より、(シングルス) S 1、S 2、S 3、(ダブルス) D 1、D 2、D 3、D 4、D 5とする。
試合順序は、原則としてS 3、S 2、S 1、D 5、D 4、D 3、D 2、D 1とする。
- 6、シングルスは、8ゲームマッチ(8ゲームオール時 7ポイントタイブレーク)、
ダブルスは3セットマッチ(各セット6ゲームオール時 7ポイントタイブレーク)を原則とする。
- 7、審判は、セルフジャッジを原則とするが、双方からチェアアンパイアー、ラインズマン等を公平に出し合って、行っても良い。
- 8、勝敗は、8試合中の取得マッチ、セットマッチ、ゲームの順で優先決定する。
これらが全て等しいときは、D 1の勝ったチームの勝ちとする。
- 9、試合の実施、中断、続行、中止等の判定はコート提供チーム(第三者コートの場合はトスにて決定)が行うものとする。
- 10、自然条件(天候、日没等)により、試合続行不能となった場合は、既に勝敗の定まったマッチは有効とし、残りの試合については再試合とする。
但し、残り試合の選手構成は未出場選手での再オーダーを可とする。
- 11、結果報告は必ず、合計8ポイントで報告すること。
(途中終了時も対戦相手と話し合い勝敗数を合計8ポイントになる様にする)

第6条 ローカル ルール

試合中のいわゆる「けいれん」による試合中断は、一回に限り最長3分間を認める。

第7条 例外事項の処理方法

各ステージの試合は、大会実行委員会の決定した期間中に終了することを原則とするが、大会後に、出来るだけ「後味の悪さ」を残さない為に、下記の事項を取り決める。

- ア) 試合予定日が日程の最終日で、天候の都合で試合が消化できなかった時は、トスで勝敗を決する。
- イ) チーム間の連絡、話し合いの不徹底(双方の勘違いを含む)等、何らかの原因で、期限までに試合が消化出来なかった時は、トスで勝敗を決する。
- ウ) 規定外の事例が発生したときは、全て各「部」担当委員又は、大会委員長の判定に委ねる。
この場合、判定に対し不服の申し立ては出来ない。

第8条 規則の改訂

本規則の改廃は、各団体からの申し出により、理事会で妥当と認められた時に行い、その旨を直ちに、総会で審議し全加入団体に周知徹底する。

以上

年 多摩社会人テニス大会 春・秋 団体戦

第 回

オーダー表/スコア記録表

部/回戦		部		F ・ SF ・ 2R ・ 1R ・ 敗者戦			
試合日		年 月 日				天候	
会場							
チーム名		ホスト				ビジター	
				VS.			
種目	試合順	選手名	勝敗	スコア		勝敗	選手名
S1	3			-			
S2	2			-			
S3	1			-			
D1	8			-			
				-			
				-			
D2	7			-			
				-			
				-			
D3	6			-			
				-			
				-			
D4	5			-			
				-			
				-			
D5	4			-			
				-			
				-			
勝ち数							
得セット数							
得ゲーム数							
D1							
チーム責任者署名							